

令和7年度千葉市地域自立支援協議会 活動報告

目次

I	はじめに	P2
II	全体会	P3
III	運営事務局会議	P4
IV-1	専門部会 医療的ケア児等支援部会	P6
IV-2	専門部会 就労部会	P7
V	基幹相談支援ネットワーク会議	P9
VI	地域部会	P9

I はじめに

1 千葉市地域自立支援協議会の概要

1 目的

障害者の地域生活を支援するためのシステム作りや、障害福祉に関する関係機関のネットワークを構築するための定期的な協議の場として設置するもの。

2 設置根拠

- (1)障害者総合支援法第89条の3
- (2)千葉市地域自立支援協議会設置要綱
- (3)千葉市地域自立支援協議会地域部会、運営事務局会議及び専門部会運営要領

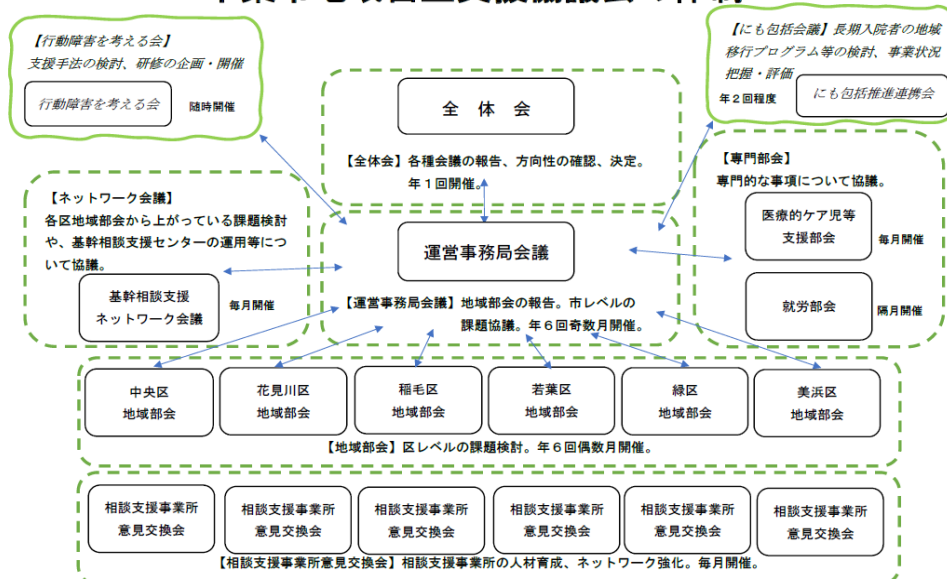
3 設置年月日

平成19年12月1日

4 協議事項

- (1) 障害者基幹相談支援センター事業の検証に関すること
- (2) 地域の関係機関との連携体制の構築に関すること
- (3) 困難事例への対応のあり方に関する協議、調整に関すること
- (4) 地域の社会資源の開発、改善に関すること
- (5) 地域の課題への対応に関すること
- (6) 前号に掲げるもののほか必要な事項

千葉市地域自立支援協議会の体制



Ⅱ 全体会

1 開催概要

全体会は例年、年1回を目安に開催しております。第21回目となった令和7年度の開催概要は次のとおりです。

1 開催日時

令和7年8月26日(火)14時～16時

2 会場

千葉市役所本庁舎1階正庁

3 委員構成

- ・障害者基幹相談支援センター
- ・千葉市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進連携会議
- ・障害福祉サービス事業者
- ・障害者団体、保健医療機関、教育、雇用、地域福祉、行政 各関係者

計28名

4 出席者

出席委員 25名

5 事務局

障害福祉サービス課 課長以下6名

6 協議・報告内容

- (1)令和7年度から令和9年度までの会長及び副会長の選任
- (2)千葉市地域自立支援協議会令和6年度活動報告
- (3)千葉市精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業について
- (4)千葉市の障害福祉関係統計資料
- (5)令和6年度障害者基幹相談支援センターの運営状況
- (6)令和6年度地域生活支援拠点事業の運営状況
- (7)日中サービス支援型グループホームについて

Ⅲ 運営事務局会議

1 開催概要

運営事務局会議は、年6回を目安に奇数月に開催しています。令和7年度の開催概要は下表のとおりです。なお運営は、各区障害者基幹相談支援センターの持ち回りで実施しています。

1 委員構成

- ・障害者基幹相談支援センター
 - ・千葉県精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進連携会議
 - ・障害福祉サービス事業者
 - ・雇用、地域福祉、行政 各関係者
- 計21名

2 開催実績

回	開催日	運営区	主な報告事項・議題等
1	5月22日	若葉	■報告事項 1.令和7年度の自立支援協議会 （全体会・運営事務局会議・地域部会） 2.各区地域部会の活動報告 3.医療的ケア児専門部会 4.就労部会 5.地域生活支援拠点等 6.精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 ■協議事項 1.重度の方の通院先がない課題 2.研修費
2	7月24日	緑	■報告事項 1.各区地域部会の活動報告 2.医療的ケア児専門部会 3.就労部会 4.地域生活支援拠点等 5.精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 ■協議事項 1.移動支援及び行動援護のヘルパー不足
3	9月25日	稲毛	■報告事項 1.千葉県代筆代読支援員派遣事業 2.各区地域部会の活動報告 3.医療的ケア児専門部会 4.就労部会 5.地域生活支援拠点等 6.精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業

2 開催実績

回	開催日	運営区	主な報告事項・議題等
4	11月27日	中央	■報告事項 1.各区地域部会の活動報告 2.医療的ケア児専門部会 3.就労部会 4.地域生活支援拠点等 5.精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 6.通所事業の送迎 7.千葉市こどもの権利救済相談室 8.地域活動支援センター
5	1月29日	花見川	■報告事項 1.各区地域部会の活動報告 2.医療的ケア児専門部会 3.就労部会 4.地域生活支援拠点等 5.精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 6.グループホーム等支援ワーカー 7.行動障害を考える会からの報告 8.相談支援事業所向けアンケート
6	3月26日	美浜	■報告事項 1.各区地域部会の活動報告 2.千葉市の個別避難計画の取り組み 3.医療的ケア児専門部会 4.地域生活支援拠点 5.行動障害を考える会からの報告 6.グループホーム等支援ワーカー 7.就労部会 8.精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築推進事業 9.児童発達支援センター

IV-1 専門部会 医療的ケア児等支援部会

1 開催概要

医療的ケア児等支援部会は、概ね毎月1回オンライン形式で開催しています。令和7年度の開催概要は下表のとおりです。

1 委員構成

- ・障害者基幹相談支援センター
 - ・医療機関
 - ・障害福祉サービス事業者
- ・特別支援学校、保育園
 - ・当事者団体
 - ・行政関係者 等

2 開催実績

回	開催日	主な報告事項・議題等
1	4月17日	・令和7年度個別避難計画の作成事業方針について ・令和7年度の医療的ケア児等支援部会年間予定について
2	5月15日	・短期入所のアンケートについて
3	6月19日	・医療的ケア児を保育園で受け入れるまでの流れについて ・医療的ケア児を受け入れている保育園の取り組みについて
4	7月17日	・防災対策課より、避難訓練について ・短期入所アンケートについて
5	8月21日	・事業所紹介(2事業所)
6	9月18日	・医ケア部会ワーキングの振り返り ・新規事業所紹介(2事業所) ・医療的ケア児者等受け入れ事業所交流会報告 ・短期入所アンケートについて ・個別避難計画・防災訓練について
7	10月16日	・静的弛緩誘導法を活用した療育について
8	11月20日	・短期入所アンケート結果の報告 ・個別支援計画作成者の防災訓練の報告
9	12月18日	・医療的ケア児の通学に係る保護者支援モデル事業について ・千葉市スクールメディカルサポーター事業について
10	2月19日	・福祉機器の活用について(入浴、その他の福祉機器) ・美浜区 避難所運営委員会との避難訓練の報告
11	3月19日	・千葉市防災対策課 による個別避難計画の振り返り ・今年度の振り返りと来年度の予定について

IV-2 専門部会 就労部会

1 開催概要

就労部会は、隔月開催の部会や意見交換会、連絡協議会などを実施しています。令和7年度の開催概要は下表のとおりです。

1 委員構成

- ・障害者基幹相談支援センター
 - ・発達障害者支援センター
 - ・就労系障害福祉サービス事業者
 - ・キャリアセンター
 - ・ひきこもり地域支援センター

- ・大学、特別支援学校
 - ・ハローワーク
 - ・当事者団体
 - ・民間企業
 - ・行政関係者

等

2 開催実績

(1)部会

回	開催日	主な報告事項・議題等
1	5月14日	・就労移行支援事業所意見交換会について ・就労継続支援事業所意見交換会について
2	7月9日	・就労継続支援事業所の情報管理(千葉県優先調達)について ・就労選択支援事業について
3	9月10日	・就労選択支援事業について ・就労継続支援事業所意見交換会について
4	11月19日	・第1回就労選択支援事業連絡協議会のふり返し ・就労継続支援事業所の情報管理(千葉県優先調達)について
5	1月14日	・第2回就労選択支援事業連絡協議会に向けて ・就労継続支援事業所の情報管理(千葉県優先調達)について
6	3月11日	・令和7年度部会活動報告について ・令和8年度就労部会の取組みについて

2 開催実績

(2)就労選択支援事業に関する意見交換会

回	開催日	主な報告事項・議題等
1	6月24日	・就労選択支援事業の目的と役割について ・千葉市より就労選択支援について情報提供
2	7月29日	・共通のアセスメントツールについて ・実際の取扱いに係る千葉市との意見交換
3	9月9日	・共通のアセスメントツールについて ・実際の取扱いに係る千葉市との意見交換

(3)就労選択支援事業 連絡協議会

回	開催日	主な報告事項・議題等
1	11月18日	・各事業所の実施状況について ・意見交換
2	12月10日	・各事業所の実施状況について ・意見交換
3	1月27日	・各事業所の実施状況について ・意見交換
4	2月24日	・各事業所の実施状況について ・意見交換
5	3月16日	・各事業所の実施状況について ・意見交換

(4)就労継続支援事業所 意見交換会

回	開催日	主な報告事項・議題等
1	9月24日	・千葉市における就労選択支援事業の実施状況について ・千葉市優先調達の現状と促進について ・企業から業務を受注する際の留意事項について

V 基幹相談支援ネットワーク会議

1 開催概要

6区の障害者基幹相談支援センター及び障害福祉サービス課により、各区地域部会から上がっている課題検討や、障害者基幹相談支援センターの運用等について、毎月協議しています。

VI 地域部会

1 開催概要

令和7年度の地域部会は、原則偶数月に開催しており、各区障害者基幹相談支援センターが区毎に運営を行っています。

また、各区地域部会に附属する組織として相談支援事業所意見交換会があり原則として毎月開催しています。各区地域部会と相談支援事業所意見交換会の開催概要は次のとおりです。

1 地域部会の委員構成

- ・障害者基幹相談支援センター
- ・障害福祉サービス事業者
- ・民生委員・児童委員
- ・知的障害者相談員
- ・社会福祉協議会
- ・行政関係者

6区地域部会・計36名

2 相談支援事業所意見交換会の委員構成

- ・各区障害者基幹相談支援センター
- ・区内の特定相談・障害児相談支援事業所
- ・その他関係機関

(区毎に組織)

なお、原則として隔月で6区の合同意見交換会を実施しており、令和7年度の開催実績は次のとおりです。

回	日程	内容
1	5月8日	・福祉まるごとサポートセンターについて ・インフォーマルな社会資源について
2	7月10日	・対人援助職メンタルヘルスケア～バーンアウトしないために～
3	9月19日	・就労支援について
4	11月13日	・教育センター、養護教育センターについて
5	1月14日	・サービス調整会議の進め方
6	3月13日	・虐待防止研修 事例偏

3 中央区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

千葉市中央区障害者基幹相談支援センター管理者 伊藤 佳世子

①地域部会

令和7年度中央区地域部会では、障害・高齢・児童の枠を超えた複合的な地域課題に対し、全6回の協議を実施しました。「8050問題」や「ヤングケアラー」支援の質的担保が新たな課題となりました。医療的ケア児支援では通学支援が進む一方、望まれる短期入所がなかなかない問題は解消されていないままです。令和7年10月より配置されたグループホーム等支援ワーカーには、グループホームの質向上や実態把握、不適切な提供拒否への対応の期待が寄せられました。災害対策では、火災等の緊急時における避難行動要支援者名簿の活用や、集合住宅での居住者把握の難しさが共有されました。次年度は、家族内の「役割の逆転」が当事者に与える影響に着目し、ヤングケアラー等の課題を検討する方針です。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月21日	・令和6年度報告(運営事務局会議・医療的ケア専門部会・8050部会等) ・児童発達センターの整備 ・強度行動障害への調査 ・若者支援	参加機関: 8 参加人数: 9
2	6月23日	・会議、部会報告、令和6年度事業報告 ・就労選択支援事業 ・重度障がい者の医療・ヘルパー、ケアマネ不足 ・基幹相談支援センターの現状	参加機関: 13 参加人数: 15
3	8月25日	・会議、部会報告、事例意見交換 ・ヘルパー利用時の駐車場問題 ・虐待家庭内暴力事例 ・自閉症児の排泄課題等	参加機関: 11 参加人数: 13
4	10月27日	・会議、部会報告、グループホーム支援ワーカー ・8050映画会「どうすればよかったか」振り返り ・強度行動障害の緊急対応について	参加機関: 12 参加人数: 14
5	12月23日	・会議、部会報告、グループホーム支援ワーカー、相談ケースについて ・ヤングケアラー調査 ・こどもの権利 ・医療的ケア児の支援 ・重心判定の課題について	参加機関: 10 参加人数: 12
6	2月16日	・会議、部会報告、来年度について ・就労継続支援B型の懸念 ・看取りと医療 ・災害対策について	参加機関: 11 参加人数: 12

②相談支援事業所意見交換会

中央区相談支援事業所意見交換会は偶数月に1回開催しました。奇数月は千葉市6区の合同研修会を実施しました。意見交換会では冒頭に各種会議の進捗報告、新規事業所の情報共有を行い、自立支援協議会の動きについてもお伝えしています。意見交換会の内容としては、毎回ゲストを招き、専門的な知識やスキルについて学び、その後、事例検討や演習、グループワークなどを行いました。中央区はセルフプランが減少傾向で相談支援事業所数が増えています。12月にあんしんケアセンター中央と合同で介護支援専門員と相談支援専門員の意見交換会で事例検討を行いました。パーキンソン病の人の支援をどのようなプランで作成するか等それぞれのアプローチを語りました。夜には懇親会を行い、顔見知りのケアマネージャーを増やす取り組みになりました。今後も多機関とつながれる仕組みをつくりながら意見交換できる場をつくりたいと考えます。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月10日	・地域ケア会議、中央区実践事例報告会の報告 ・自立支援協議会の報告・就労について報告 ・事例検討(カスタマーハラスメントの事例)	参加機関: 27 参加人数: 45
2	6月5日	※全区合同意見交換会 ・在宅医療連携室よりお知らせ ・講演「医療的ケア児者・重症心身障害児者等の支援計画について」 ・講義「個別避難計画作成事業について」	参加機関: - 参加人数: -
3	8月7日	・介護保険課より介護保険の申請について ・就労系の訓練給付の新規利用申請について ・介護保険と障害福祉サービスの重複した事例検討	参加機関: 11 参加人数: 13
4	10月9日	・基幹センターと相談支援専門員の連携について ・事例検討と意見交換	参加機関: 12 参加人数: 14
5	12月11日	・事例検討 あんしんケアセンター中央との事例検討会	参加機関: 10 参加人数: 12
6	2月12日	※中央・花見川区合同意見交換会 ・サービス調整会議の進め方について	参加機関: 11 参加人数: 12

4 花見川区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

千葉市花見川区障害者基幹相談支援センター管理者 田口 洋平

①地域部会

花見川区地域部会は偶数月第3水曜日午後を基本に開催、地域の様々な福祉的社会資源として多機関の方に参加要請しています。高齢化が加速的に進み、8050問題を中心に生活困窮問題や外国人の方の入居者も多く言語の問題、文化の違い等の課題も多く存在します。令和7年10月に受託法人変更に伴い、改めて各関係機関との関係性を再構築し、高齢・困窮・医療・児童(学校)・行政との各関係機関と一つの機関では対処が難しい複雑なケースを共有する事で、連携がしやすい環境を整えています。

各関係機関の方々は各々の立場は異なるものの、地域課題として共通認識し、それぞれの立場から何が出来るかを意見交換や協議をしています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月16日	・児童通所支援について	参加機関： 16 参加人数： 20
2	6月18日	・移動支援について ・就労継続支援A型・B型について ・千葉市子育て世帯訪問支援事業概要について	参加機関： 18 参加人数： 22
3	8月20日	・生活介護事業について	参加機関： 16 参加人数： 20
4	10月15日	・地域の課題について(8050・困窮・学校・医療・各事業所・行政)	参加機関： 14 参加人数： 16
5	12月17日	・千葉市グループホーム等支援ワーカーについて ・依存症について	参加機関： 14 参加人数： 16
6	2月18日	・ひきこもり支援について	参加機関： 12 参加人数： 17

※1～3回は前受託法人、4回以降は現受託法人が主催しています

②相談支援事業所意見交換会

毎月開催の年12回のうち、合同研修を除く偶数月に1回開催（R7年度は、6月も合同研修会を実施）。自立支援協議会の各種会議の進捗状況等を伝達。令和7年10月に受託法人変更に伴い、改めて基幹相談支援センターの役割の共通認識を図っています。

就労選択支援事業やグループホーム等支援ワーカーがR7年度は新たに創設されたので、情報共有等や課題についても確認しています。その他事例検討や加算等制度に関する疑問や実施状況等、相談支援事業所の視点からの情報共有や課題の抽出を行う場となっています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月10日	・児童発達支援センターの役割について	参加機関： 12 参加人数： 17
2	6月5日	※全区合同意見交換会 ・在宅医療連携室よりお知らせ ・講演「医療的ケア児者・重症心身障害児者等の支援計画について」 ・講義「個別避難計画作成事業について」	参加機関： - 参加人数： -
3	8月14日	・就労選択支援事業について ・事例検討（ご家族との調整に苦慮するケース）	参加機関： 9 参加人数： 11
4	10月9日	・基幹相談支援センターの役割について ・機能強化型体制加算について	参加機関： 9 参加人数： 16
5	12月11日	・グループホームでのケースについて	参加機関： 9 参加人数： 16
6	2月12日	※中央・花見川区合同意見交換会 ・サービス調整会議の進め方について	参加機関： 13 参加人数： 20

※1～3回は前受託法人、4回以降は現受託法人が主催しています

5 稲毛区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

千葉市稲毛区障害者基幹相談支援センター管理者 井出 孝子

①地域部会

稲毛区は千葉市の中心部に位置し、住宅が密集しているため、他区に比べて人口密度が高いという特徴があります。稲毛区地域部会は、偶数月の第4木曜日の午後で開催しております。年に一度、委員の皆様と「一年の振り返り」および「今後の方向性」について協議する場を設けており、その際に皆様からご意見をいただきながら、年間のテーマを決定しています。事前にテーマを設定しておくことで、当日は専門職員の方々にオブザーバーとしてご出席いただくことが可能となり、現場の生の声を取り入れながら、地域課題について深く振り返る貴重な機会となっています。今後は、地域の人たちとの連携をさらに深め、つながりを強めてまいります。会議で出た意見をヒントに、地域の困りごとや課題の抽出を行っていきます。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月24日	・今年度の取り組み・自立支援協議会について ・各種会議の報告 ・令和6年度稲毛区基幹実績報告 ・報告(医ケア児の通学に関わる保護者支援モデル事業について)など	参加機関: 14 参加人数: 17
2	6月26日	・各種会議の報告 ・課題検討(特定相談支援業務の実情と課題～現場の声から地域課題を抽出～)	参加機関: 14 参加人数: 17
3	8月28日	・各種会議の報告 ・課題検討(防災について:①作草部親交会の取り組みについて、②千葉市手をつなぐ育成会『災害への備えハンドブック』について)など	参加機関: 13 参加人数: 17
4	10月23日	・各種会議の報告 ・課題検討(児童について:こどもたちの日中の居場所について／児童の短期入所／事例検討)など	参加機関: 10 参加人数: 13
5	12月25日	・各種会議の報告 ・課題検討(就労について:就労について～千葉市の障害福祉サービスの動向と就労選択支援について～)	参加機関: 14 参加人数: 20
6	2月26日	・各種会議の報告 ・課題検討(検討課題:①就労部会の報告、②行動障害を考える会(千葉市の行動障害のある方々の過ごしについて)、③千葉市グループホーム等支援ワーカーについて)など	参加機関: 13 参加人数: 18

②相談支援事業所意見交換会

稲毛区相談支援事業所意見交換会は偶数月に1回開催しました。奇数月は6区の合同研修会を実施しています。意見交換会では、冒頭に各種会議の進捗報告や、自立支援協議会の動きについてお伝えしています。また、地域資源の情報提供として、新規事業所や空き情報等について、書面にして配布を行っております。

令和7年度は新たに2つの相談支援事業所が開設しました。これまで同様に新しい事業所とは密にやり取りをし、個別に意見交換会の場を提供する等、顔の見える関係づくりに励みました。意見交換会のテーマについては、参加者の皆さんよりご意向を伺い、希望に基づいてテーマを設定しています。その結果、加算や障害福祉サービス外の訪問サービスに関するテーマは参加者が多く、活発な意見交換が行われました。加算の取得については単独で運営する事業所にとって経営的安定に直結する課題であり、訪問サービスに関してはインフォーマルな地域資源の情報提供が求められていることが分かりました。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月10日	・各種会議の報告 ・令和6年度稲毛区基幹実績報告 ・グループワーク(1. 令和7年度の相談支援事業所・意見交換会年間予定について 2. 地域課題の深堀)	参加機関: 11 参加人数: 14
2	6月5日	※全区合同意見交換会 ・在宅医療連携室よりお知らせ ・講演「医療的ケア児者・重症心身障害児者等の支援計画について」 ・講義「個別避難計画作成事業について」	参加機関: - 参加人数: -
3	8月7日	・各種会議の報告 ・グループワーク「加算について」 ・就労選択支援事業について説明等	参加機関: 8 参加人数: 12
4	10月22日	※児童系通所事業所意見交換会と合同開催 ・グループワーク(①相談支援専門員との意見交換、②「普通級・支援級・支援学校」の選択について、③ 連携についてのディスカッション)	参加機関: 9 参加人数: 16
5	12月12日	・各種会議の報告 ・講義: 障害福祉以外の訪問系サービスを学ぼう ・訪問看護と訪問マッサージについて、各事業所の方より講義	参加機関: 14 参加人数: 21
6	2月12日	※稲毛・若葉区合同意見交換会 ・各種会議の報告、事業所情報の共有 ・グループワーク(8050問題における他機関連携と支援調整のあり方)	参加機関: 7 参加人数: 10

6 若葉区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

千葉市若葉区障害者基幹相談支援センター管理者 伊藤 正彦

①地域部会

令和7年度の若葉区地域部会は偶数月に1回、火曜日午前中に開催しました。若葉区の特徴として面積の広さと高齢化率が挙げられます。面積が広いため、人口が密集する地域と過疎化の進む地域が見受けられます。公共交通機関の減便等に伴う利便性の悪化も懸念されます。高齢化率が高いため、8050のケース、本人だけでなく家族支援も必要なケースが増えている印象があります。他にも介護保険、障害福祉サービスどちらにも該当しないケース、特定の診断がされていないケースもあり、相談機関が関わり続けることだけでも大切であると実感しました。支援をしていくためには他領域の相談機関等の協力が必要不可欠です。そのため、地域部会には多様な方々にご参加いただき、課題の発見、共有、対応について検討しています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月24日	・各種会議の報告 ・学校での障害福祉サービスの案内について聞き取り ・各領域での課題の聞き取りなど	参加機関： 13 参加人数： 16
2	6月24日	・各種会議の報告 ・ヘルパー利用希望について ・児童に関する事例検討など	参加機関： 16 参加人数： 21
3	8月26日	・各種会議の報告 ・65才で介護保険に移行するケースの事例検討 ・千葉市高齢者等悪質商法被害防止ネットワークに関連した消費者被害の話など	参加機関： 15 参加人数： 19
4	10月21日	・各種会議の報告 ・介護保険移行に関する話題 ・移動支援等のヘルパー利用について ・研修会のお知らせなど	参加機関： 11 参加人数： 16
5	12月16日	・各種会議の報告 ・グループホーム(共同生活援助)の支援内容について ・不登校に関する支援など	参加機関： 9 参加人数： 14
6	2月17日	・各種会議の報告 ・千葉市グループホーム等支援ワーカーの活動紹介 ・就労継続支援B型の課題 ・事例検討など	参加機関： 10 参加人数： 13

②相談支援事業所意見交換会

若葉区相談支援事業所意見交換会は偶数月に1回開催しました。奇数月は千葉市6区の合同研修会を実施しています。意見交換会では冒頭に各種会議の進捗報告、新規事業所の情報共有を行い、自立支援協議会の動きについてもお伝えしています。意見交換会の内容としては事例検討およびサービス等利用計画案、モニタリング報告書の共有、計画案やモニタリング報告書の書き方の工夫、困りごとについて共有を行っています。ひとり職場の方もいるため、相談員同士がつながりを感じ、相談しやすい関係、お互いに支え合える関係を目指しています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月10日	・各種会議の報告、事業所情報の共有 ・相談支援専門員のシャドーワークについて聞き取り ・8050に関する事例共有	参加機関： 10 参加人数： 16
2	6月5日	※全区合同意見交換会 ・在宅医療連携室よりお知らせ ・講演「医療的ケア児者・重症心身障害児者等の支援計画について」 ・講義「個別避難計画作成事業について」	参加機関： - 参加人数： -
3	8月14日	・各種会議の報告、事業所情報の共有 ・事例検討：施設入所したが保護者が本人に会いたがらず疎遠になっているケース	参加機関： 13 参加人数： 18
4	10月9日	・各種会議の報告、事業所情報の共有 ・事例検討：就労継続支援を利用しているものの実際にはなかなか通所できないケース、児童の普通級・支援級の選択など	参加機関： 15 参加人数： 21
5	12月11日	・各種会議の報告、事業所情報の共有 ・事例検討：中途障害・身体障害・介護保険併用・ヘルパーに対するセクハラが疑われたケース	参加機関： 14 参加人数： 21
6	2月12日	※稲毛・若葉区合同意見交換会 ・各種会議の報告、事業所情報の共有 ・グループワーク(8050問題における他機関連携と支援調整のあり方)	参加機関： 5 参加人数： 12

7 緑区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

千葉市緑区障害者基幹相談支援センター管理者 由良 亮人

①地域部会

緑区地域部会は原則偶数月の第3水曜日に開催しました。緑区の特徴として、大規模な医療機関や全障害を対象として運営する社会福祉法人等が設置され、障害児者入所施設は市内の半数が集中しています。また、年少人口の割合も高く、こども関連施設が増加しています。

地域部会は、千葉市から委託された担当地区に見識のある委員のほか、オブザーバーとして、千葉県千葉中央障害者相談センター、千葉市(緑区)あんしんケアセンター、千葉市障害者相談センター、社会福祉法人ワナーホーム、社会福祉法人佑啓会、千葉県千葉リハビリテーションセンター、千葉県立袖ヶ浦特別支援学校、千葉市立特別支援学校、生活自立・仕事相談センター緑、Bring upみどり子ども発達センター等に参画いただき、緑区の地域特性に配慮した幅広い構成により、地域の情報収集、把握、課題等の発見を行い、地域の特性を意識した対応を検討する協議の場としています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月16日	・各種会議報告、新規事業者情報 ・令和7年度事業計画 ・地域アセスメントについて(概要) ・各構成員自己紹介および現況報告 ・緑区地域課題について	参加機関: 15 参加人数: 20
2	6月18日	・各種会議報告、新規事業者情報 ・地域アセスメントについて(実践) ・各構成員自己紹介および現況報告	参加機関: 11 参加人数: 16
3	8月19日	・各種会議報告、新規事業者情報 ・事例検討①「世帯内の複合課題について多職種連携を要するケースについて」②「児童相談所との協働、不適切養育について」 ・地域アセスメントについて「障害児者の地域内での移動に活用出来る福祉サービス、制度など」	参加機関: 12 参加人数: 18
4	10月15日	・各種会議報告、新規事業者情報 ・講演「千葉県障害者グループホーム等支援ワーカーについて」 ・「千葉市版グループホーム等支援ワーカーについて」	参加機関: 15 参加人数: 20
5	12月17日	・各種会議報告、新規事業者情報 ・「サードスペースみらい1周年実績報告と今後の展望」 ・「地域アセスメントについて(報告)」	参加機関: 13 参加人数: 18
6	2月18日	・各種会議報告、新規事業者情報 ・事例報告「地域拠点、8050、他職種連携のケース」 「行動障害をもつ児童のケース」	参加機関: 11 参加人数: 15

②相談支援事業所意見交換会

緑区相談支援事業所意見交換会は原則偶数月の第1週に開催しました。奇数月は千葉市6区の合同研修会を実施しています。

緑区は市原市や大網白里市、東金市、茂原市とも隣接しており、市外の福祉サービスを利用することも生じることから、緑区内に登録している17の相談支援事業所の他、他圏域からも参加を促し、実施しています。

意見交換会では計画相談事業所の現況報告や新規事業者情報等の情報共有を行いました。また、事例検討を通して、相談支援専門員がつながりを持ち、本基幹を媒介に協力し合える体制づくりの構築を目指しています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月10日	・各種会議報告、各事業所自己紹介および現況報告、新規事業者情報 ・講演「地域移行支援における病院と相談支援事業所の連携に焦点を当てた事例報告」 ・グループワーク	参加機関： 14 参加人数： 23
2	6月5日	※全区合同意見交換会 ・在宅医療連携室よりお知らせ ・講演「医療的ケア児者・重症心身障害児者等の支援計画について」 ・講義「個別避難計画作成事業について」	参加機関： - 参加人数： -
3	8月1日	・各種会議報告、各事業所自己紹介および現況報告、新規事業者情報 ・講演「若年性認知症について」 ・グループワーク	参加機関： 17 参加人数： 23
4	10月1日	・各種会議報告、各事業所自己紹介および現況報告、新規事業者情報 ・グループワーク「ライフワークに着目した支援を考える」	参加機関： 15 参加人数： 18
5	12月3日	・各種会議報告、各事業所自己紹介および現況報告、新規事業者情報 ・児童福祉関連の制度・役割の行政説明(制度申請、手当等、支援内容の概要共有等) ・事例紹介、グループワーク	参加機関： 18 参加人数： 27
6	2月12日	※緑区・美浜区合同意見交換会 ・各種会議報告、各事業所自己紹介および現況報告、新規事業者情報 ・合同研修「サービス調整会議の進め方」振り返り ・事例読み合わせ、個人ワーク、グループワーク(意見交換)	参加機関： 13 参加人数： 18

8 美浜区地域部会・相談支援事業所意見交換会の開催報告

千葉県美浜区障害者基幹相談支援センター管理者 景山 朋子

①地域部会

令和7年度の美浜区地域部会は偶数月、第3金曜日午後を開催しました。美浜区は千葉市最西部に位置し、全域が埋立造成により、幕張新都心や海浜ニュータウンなど計画的に街づくりが進められている一方で、地域によっては市営・県営住宅、UR賃貸住宅等が密集し、8050・9060問題、多国籍、経済的課題も多くみられます。それに伴い、発達や生活に課題のある児童の増加、ひきこもりや触法、虐待ケース、家族全体に支援が必要なケース等の複合的な課題が抽出されています。美浜区地域部会では官民間わず高齢・障害・健康・児童・教育等の関係機関の他、家族会や民生委員の皆様にご参加いただき、それぞれが抱える課題を地域の課題として共有し、日ごろから顔の見える連携・協力関係でよりよい解決に繋げるための協議の場を目指しています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月18日	・地域課題について ・自立支援協議会等の報告 ・今年度の議題についてなど	参加機関： 13 参加人数： 15
2	6月19日	・地域課題について ・自立支援協議会等の報告 ・就労している知的障害の方で福祉とつながりのない方への課題	参加機関： 11 参加人数： 13
3	8月15日	・地域課題について ・自立支援協議会等の報告 ・支援につながりにくい知的障害の方の事例検討	参加機関： 12 参加人数： 15
4	10月16日	・地域課題について ・自立支援協議会等の報告 ・今後の活動計画等	参加機関： 11 参加人数： 14
5	12月19日	・地域課題について ・自立支援協議会等の報告 ・8050問題 ・虐待対応について等	参加機関： 14 参加人数： 16
6	2月20日	・地域課題について ・自立支援協議会等の報告 ・避難訓練の報告 ・次年度の検討課題等	参加機関： 12 参加人数： 15

※1～3回は前受託法人、4回以降は現受託法人が主催しています

②相談支援事業所意見交換会

美浜相談支援事業所意見交換会は偶数月第2木曜に開催しました。奇数月は千葉市6区の合同研修会を実施しています。意見交換会では冒頭に近況報告の機会を作り、新規事業所の情報共有、千葉市自立支援協議会や各種部会の動きや進捗報告等についてもお伝えしています。美浜区では相談支援事業所が7か所と少なく、一人事業所も多いため、対応困難事例についての事例検討や意見交換、主任相談支援専門員によるスーパーバイズの場合としても相談支援の質の向上に繋げることを目指しています。また、監査対応や加算・請求のノウハウなど、相談員が日々抱えている悩みなどを気軽に相談できる場にもなっています。

さらに、隔月で開催される合同研修会や千葉市内外の専門研修の参加を促し、相談員の障害理解や専門性を高められるよう支援しています。

開催実績

回	日程	テーマ	参加機関・人数
1	4月10日	・近況報告 ・自立支援協議会等の報告 ・相談員の虐待防止について	参加機関： 7 参加人数： 10
2	6月5日	・※全区合同意見交換会 ・在宅医療連携室よりお知らせ ・講演「医療的ケア児者・重症心身障害児者等の支援計画について」 ・講義「個別避難計画作成事業について」	参加機関： - 参加人数： -
3	8月14日	・近況報告 ・自立支援協議会等の報告 ・就労選択支援事業について	参加機関： 7 参加人数： 10
4	10月9日	・近況報告 ・自立支援協議会等の報告 ・今後の意見交換会について	参加機関： 5 参加人数： 8
5	12月11日	・自立支援協議会の報告 ・個別支援会議について	参加機関： 7 参加人数： 10
6	2月12日	※緑区・美浜区合同意見交換会 ・各種会議報告、各事業所自己紹介および現況報告、新規事業者情報 ・合同研修「サービス調整会議の進め方」振り返り ・事例読み合わせ、個人ワーク、グループワーク(意見交換)	参加機関： 12 参加人数： 18

※1～3回は前受託法人、4回以降は現受託法人が主催しています